提言書の概要

提言団体

岡山県経済団体連絡協議会

構成団体

岡山県商工会議所連合会 岡山県経営者協会 (一社)岡山経済同友会 岡山県中小企業団体中央会 岡山県商工会連合会

提言

- 県都岡山市の災害対策本部機能と防災拠点としての機能確保を図るための岡山市役所本庁舎の早期建替え
- ・2020年東京オリンピック・パラリンピック開催を契機とした、スポーツを活かした地域経済の牽引拠点として民間主導で 「日本一女性に優しいアリーナ」及び「複合施設」の併設

提言をめぐる2つの大きな背景

1. 岡山市役所の早期建替えの必要性

市主導

○緊急を要する耐震化

岡山市本庁舎は震度6強での倒壊の危険性が指摘され、災害 発生時に対策本部としての機能が課題。耐震補強ではビル機 能が更新されず、防災機能の強化に向けた建替えが必要。

〇地域経済牽引機能の付加

岡山市は県都、政令指定都市ならびに「岡山連携中枢都市 圏」の拠点都市。岡山市のみならず県全体、ひいては中四国 をカバーする防災都市としての役割があり、要請に応えうる 多面的な機能を有した庁舎への更新が必要。

連携

2. 地域経済の牽引に資する施設等の併設

〇スポーツによる地域経済の活性化

岡山市は天候面や交通面での優位性によって、スポーツイベント・合宿など県外からの集客能力に優れる。日本一のスポーツ先進都市に向けてスポーツプロモーション推進体制を構築し、地域の産業・観光施策を推進する好機が到来。

OVリーグ機構改革に伴う「岡山シーガルズ」の課題

バレーボールのトップリーグとして「Vリーグ」が始まり、 岡山シーガルズはクラブチームとして参加準備中。参加要件に①専用練習場の保持、②3千~5千人を収容できるアリーナでの公式試合の開催など、チーム単独では解決が困難な課題ある。

本庁舎の建替えとアリーナの併設

本 庁 舎

- 耐震基準を満たし、災害時には災害対策本部として救援に必要な情報網や指揮命令系統が確保がされた施設
- 岡山駅から市役所筋を見通したときランドマークとなる建物
- コンパクトでネットワークされた快適で安心・安全な街づく りの拠点となる施設
- OESD、SDGsの視野に立ち、市民に開かれ、来街者が集い対話を重ねる空間の創造

1

併設による機能・役割の相乗効果

アリーナ

- 「日本で一番女性に優しいアリーナ」をメインコンセプトに 掲げ、障害者やアマチュアにも開かれた総合利用型の施設
- 岡山シーガルズの誘客能力を活かすためのアリーナとして位置づけ、ビジターへの交通、飲食、宿泊などのサービス強化によって岡山市の賑わい、交流拠点の創出
- 災害時には緊急避難所、病院との連携拠点、救援物資の備蓄・分配拠点としての機能を有し、本庁舎と連携することによる相乗効果
- アリーナに複合施設を併設し、スポーツ、教育、研究、医療、 産業、商業の分野におけるイノベーションの創出

オール岡山による推進

岡山の経済界・医療機関・大学などを中心とするオール岡山の協議会を組織し、民間活力をアリーナ・練習場建設に向けて結集する。

民主導

岡山市庁舎建替えによる統合防災機能を備えた新市庁舎と総合型アリーナ(イメージ)

ランドマーク空間 20F 岡山市議会 19F

> 岡山市役所 本庁舎 7F~18F

災害対策

本部

岡山市 新たな公共 サービス拠点

宿泊施設

産・学・医・sports 複合施設 オフィス&教育研究施設&特産品&カフェ&レストラン

北区役所 1F~2F

図書館・託児機能

魅力発信機能

統合防災機能を持つ 総合型アリーナ

岡山シーガルズ 専用練習場

3000~5000名収容

ナ駐車場

靑 役 所 .駐車場



☆総合型アリーナと複合施設及びランドマーク空間は

防災拠点施設・備蓄拠点基地・救急医療連接拠点基地